

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポートセンターあさひが丘 児童発達支援センター ルウ		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 5日		～ 令和6年 12月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 27日		～ 令和7年 1月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さまや保護者との意思の疎通や、情報伝達のため機会や手段などの充実を図っています。	・日々の引継ぎは勿論、連絡帳アプリを通じて、家庭での細かい様子を伺い、その日のお子さまの状態に合わせたことば掛けや支援を行っています。	・保護者やお子さまのニーズに合わせた支援を提供できるよう、ミーティングの機会を活用し、アセスメントをしっかりと行っています。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動のプログラムの固定化については、日々様々な活動を取り入れています。より良い活動プログラムの検討については、引き続き職員間での意見交換が必要だと感じています。	・季節ごとの行事等については、当月に一回のみの実施が多いため、参加できないお子さまも多くいるのが実態です。	・季節ごとのプログラムやイベントについては、できるだけ多くのお子さまが参加できるように、プログラムの変更を少し行ったものを複数回実施できればよいと考えています。
2			
3			